

枅富町長 皆さん、おはようございます。本日、ここに令和6年第2回定例会を招集しましたところ、議員各位におかれましては、公私何かとご多用中のところご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。議案等の提案説明に入る前に、3月議会以降の町政の動き、主な事務事業の進捗状況など行政報告をさせていただきます。総務課関係では、能登半島地震で被害を受けた石川県輪島市の災害支援のため、3月から5月にかけて一般事務職員1名、土木技師1名、保健師1名をそれぞれ派遣しました。防災関連では、牟岐町国土強靱化地域計画（第2期計画）の策定が完了し、4月1日に新たに任命した白木危機管理監の指揮のもと、各種防災施策の検討・強化をスタートしています。災害時連携強化では、牟岐町消防団への協力依頼をはじめ、自衛隊徳島地方協力本部・徳島県危機管理部局・県警察本部・県警察機動隊・報道関係などを訪問し、災害時の協力支援要請を実施。また、DMA Tチーム医師とは意見交換を行っております。さらに、中村婦人会からの依頼を受け防災講演会の実施、役場職員幹部を対象とした研修も積極的に行っています。役場新庁舎・海部消防新庁舎建設事業では、敷地造成設計に係る建物の配置計画がほぼ決定し、開発許可の申請に向けて敷地造成設計を進めています。また、新庁舎の基本設計については、役場新庁舎・海部消防新庁舎ともに、建物内の平面図について内部協議がほぼ整い、オフィスレイアウト・断面及び立面方針、構造計画・設備計画が決定し、ネットワーク関連に係る協議を進めています。今後は、6月議会終了後、開催予定の行政常任委員会において、議員の皆様には事業の詳細説明を実施し、続けて地域住民の皆様・全町内会役員の皆様には事業説明を実施して参ります。デジタル推進課関係では、内部事務系システムのプロポーザルを行い、勤怠管理や文書管理システムなど、電子決裁システムの導入を決定し、DXの推進を図っていきます。住民福祉課関係では、6月5日に戦没者追悼式を執り行いました。健康生活課関係の保健事業では、3月から5月にかけて婦人がん検診、エコー検診をそれぞれ1回実施し、ヘルスメイトの研修会を2回開催しています。母子保健事業では、4・5歳児健診、乳幼児健診、離乳食教室をそれぞれ1回、乳幼児相談を3回実施しています。また、令和6年度より、高齢者の保険事業と介護予防の一体的実施事業により、75歳以上の保健指導が必要な方に対し、保健師および管理栄養士が、家庭訪問等による保健指導や栄養指導を行うほか、貯筋体操・脳トレ体操の通いの場を活用し、重症化予防の健康教育や体力測定による評価を実施します。産業課関係では、5年ぶりに「牟岐アワビ祭り」を「牟岐マリンフェスティバル」と改称し、無事、開催することができました。海の魅力を通じて牟岐町の魅力を体感いただけたと実感しています。企画政策課関係では、大学生や若者と連携事業を実施する中で誕生した「若者関係人口」を軸とした取り組みとして「若者の人材循環を起点にしたまちづくりプロジェクト」を実施しています。牟岐町出身の若者、牟岐町ゆかりの若者が、「ふるさと」または「第二のふるさと」として関わり続けられる環境を整備するとともに、行政課題や地域課題の解決に向けて取り組むため、大学連

携事業の中間支援として、「特定非営利活動法人牟岐キャリアサポート」に業務委託を行っており、5月中旬に大阪公立大学松本ゼミ、京都産業大学木原ゼミが来町し、地域実習を行いました。また、「徳島大学建築サークルAUT」「徳島文理大学食物栄養学科もちっとむぎゅっとの会」とも引き続き、継続した連携事業を実施して参ります。これらの大学連携事業については、町民の皆様に丁寧な情報発信を行うことで、若者たちの活動が地域全体で受け入れられる環境の醸成に努めて参ります。なお、今年4月より地域おこし協力隊として新たに1名が勤務し、若者人材の取り組みに対する支援、牟岐町の魅力発信等の業務を行っています。また、5月下旬には、牟岐ふるさと会会員の方々に、牟岐町ふるさと便等の案内を郵送しました。建設課関係では、繰越事業の町道維持補修工事で、町道八坂線・町道杉谷2号線・灘地区の法定外公共物維持工事が竣工しています。現年事業は、道路メンテナンス事業の橋梁修繕測量設計業務を発注しています。なお、4月1日に国土交通省・四国地方整備局から阿南安芸自動車「美波から牟岐」間の計画段階評価を進めるための調査に着手すると発表がありました。今後は、計画段階評価の推進に向け、引き続き国への要望活動を行って参ります。水道課関係では、令和6年3月に出羽島海底送水管電気防食装置の点検を実施し、良好であることを確認しました。教育委員会関係では、5月に入りシラタマ学級・高齢者教室・婦人学級を開講。マリノフェスティバルでは親子カヌー体験教室を開催しました。今後も町全体に活気が出る事業やイベント等を進めて参ります。また、旧海部病院宿泊療養施設の利活用として、海部高校第3寮の運営が令和7年4月よりスタートするにあたり、総務課・企画政策課・産業課と連携を図り、徳島県教育委員会をはじめ海部高校及び関連団体と、受け入れ支援に係る協議を行っています。今後も、事業等の進捗状況等ご報告させていただきますので、皆様のご指導、ご助言をよろしくお願い申し上げます。それでは、本定例会の提案説明に入りたいと思います。タブレットの会議資料一覧から、6月議会議案書をご覧ください。本定例町議会に提出の案件は、報告2件、議案11件です。議案の内訳は条例改正4件、補正予算4件、その他3件です。報告第2号専決処分した事項の承認。専決第3号牟岐町税条例の一部を改正する条例。改正内容は、個人住民税の定額減税や、令和6年能登半島地震災害に係る雑損控除額等の特例の創設、固定資産税の特例措置の延長や創設などです。専決第4号牟岐町国民健康保険税条例の一部を改正する条例。改正内容は、限度額の引き上げと、軽減判定所得の見直しや国保税の税率の改正です。専決第5号牟岐町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法に基づく町税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例。改正内容は、適用期限を3年延長する改正です。これら専決第3号から専決第5号は、令和6年度税制改正に伴う条例改正で、令和6年4月1日から施行されるものもことから、令和6年3月31日付けで専決処分しました。専決第6号令和5年度牟岐町一般会計補正予算。タブレットのリストから3月専決補正予算案（一般会計）をお開きください。この専決予算は令和5年度の最

終予算で、不用額の減額と基金の積立てが主なものです。歳出は、諸支出金で減債基金に9,754万4千円、財政調整基金に1億円を積み立てています。歳入は、主に繰入金金の減額と地方交付税を実際の収入額に補正するものです。歳入、歳出それぞれ1億7,312万円を追加し、最終予算総額を36億8,064万2千円とする補正予算です。また、繰越明許費の補正として、社会保障・税番号制度システム整備事業で、363万円を追加しています。専決第7号令和6年度牟岐町一般会計補正予算。タブレットのリストから5月専決補正予算案（一般会計）をお開きください。この専決予算は、令和6年度より地域おこし協力隊員に会計年度任用職員同様の期末勤勉手当を支給するにあたり、基準日となる6月1日までに予算措置が必要であったため、5月31日に専決をしました。歳入・歳出それぞれ総額、138万5千円を追加し、予算総額を31億1,433万6千円とする令和6年度一般会計の補正予算です。報告第3号令和5年度牟岐町一般会計繰越明許費繰越計算書。タブレットのリストから6月議会議案書をお開きください。一般会計で令和5年度から令和6年度へ繰り越した11事業に係る繰越計算書を報告し、議会の承認を求めるものです。翌年度繰越額の総額は、2億3,816万100円で財源内訳については、記載のとおりです。議案第21号特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例。改正内容は、空家等対策協議会専門部会委員の報酬の追加です。議案第22号職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例。人事院規則の一部改正に伴い、大規模災害時の災害応急作業等手当について定めるものです。議案第23号牟岐町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例。児童福祉施設の設備及び運営に関する基準及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する内閣府令に基づき、基準の一部を改正するものです。議案第24号牟岐町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例。母体保護法施行規則等の一部を改正する内閣府令に基づき、基準の一部を改正するものです。議案第25号徳島県市町村総合事務組合規約の変更。変更内容は、徳島県市町村総合事務組合徳島滞納整理機構が、市町村から引き継ぎ徴収する市町村税等の滞納案件に「森林環境税」を含めるためのものです。議案第26号過疎地域持続的発展計画の変更。変更内容に、大きな事業計画の追加または本文の修正があったため議会の同意を求めるものです。議案第27号工事請負契約の変更。令和5年度道路メンテナンス事業奥谷トンネル修繕工事について、変更工事請負契約を締結するため議会の議決を求めるものです。変更後工期は令和5年9月16日から令和6年10月31日までです。議案第28号令和6年度牟岐町一般会計補正予算。タブレットのリストから、6月補正予算案（一般会計）をお開きください。今回の補正予算の総額は、1億9,745万円となっています。歳出の主なものを挙げますと、2款・総務費の企画費で、内妻コミュニティセンター屋上防水改修事業費、デジタル推進費でホームページリニューアル費、庁舎建設費で家屋

事前調査業務委託費及び防災拠点敷地造成測量設計業務委託費の追加などを計上。3款・民生費の老人福祉費で敬老祝金、児童福祉総務費で第3期牟岐町子ども・子育て支援計画策定業務委託費、保育所費で保育園照明LED化修繕費などを計上。4款・衛生費の環境衛生費で斎場屋上防水修繕料などを計上。5款・農林水産業費の森林林業活性化費で牟岐小学校遊具修繕料などを計上。6款・商工費の観光費で、観光VRコンテンツ（海中映像）製作業務委託費、地方創生臨時交付金事業費で給付金・定額減税一体支援に係る費用及び牟岐町医療・介護サービス事業所等物価高騰対策事業支援金支給事業補助金などを計上。7款・土木費の河川維持費で観音寺川護岸修繕測量設計業務委託費、更新住宅建設費で大川団地1棟解体事業費などを計上。8款・消防費の非常備消防費で第7分団車庫新築事業費、防災費で新庁舎建設に係る耐震性貯水槽設計業務委託費などを計上。9款・教育費の給食材料費で物価高騰対策事業として給食材料費を追加計上。社会教育総務費で宝くじ文化公演として10月6日開演の「森口博子コンサート×ジャガーズものまねライブに係る費用を計上。歳入では、繰越金のほか、国庫支出金、県支出金、町債、諸収入などを特定財源として充てています。歳入歳出、1億9,745万円を追加し、予算総額を33億1,178万6千円とする令和6年度一般会計補正予算です。議案第29号令和6年度牟岐町簡易水道事業会計補正予算。タブレットのリストから6月補正予算案（水道事業会計）をご覧ください。今回の補正予算は、建設改良費に4,120万円、を追加し、資本的支出の予算総額を8,157万3千円とする補正予算です。議案第30号令和6年度牟岐町国民健康保険特別会計補正予算。タブレットのリストから6月補正予算案（国保特別会計）をご覧ください。今回の補正は、歳入歳出711万7千円を追加し、予算総額を6億3,720万円1千円とするものです。歳出は、人事院勧告に伴う人件費の増額分、マイナンバー法改正に伴う国保システム改修手数料等、国保ヘルスアップ事業実施に伴う会計年度任用職員給与等、歳入は、国庫支出金245万6千円、県支出金218万4千円及び一般会計からの繰入金です。議案第31号令和6年度牟岐町後期高齢者医療特別会計補正予算。タブレットのリストから、6月補正予算案（後期特別会計）をお開きください。今回の補正は、歳入歳出42万円を追加し、予算総額を1億1,409万円2千円とするものです。歳出は、通信運搬費42万円、歳入は、一般会計からの繰入金です。以上で提案説明を終わりますが、詳細につきましては関係課長などから説明をしますので、よろしくご審議のほど、お願いします。